

科目名	授業形態	単位数	担当教員名
乳児保育Ⅰ	演習	1	川戸 良子
<b>【授業のテーマ及び到達目標】</b> ① 乳児保育理念と役割、また乳児期の発達について理解する。 ② 乳児に親しみを持ち、保護者として望ましい態度を認識する。 ③ 乳児期の重要性と乳児保育を必要とする保護者への理解を深め、積極的に乳児保育の在り方について考えてみる。			
<b>【授業の概要】</b> 乳児保育の理念と役割を理解し、乳児保育における保育士の役割を学ぶ。保育所保育指針を踏まえ、子どもの生活を多角的にとらえることにより、保育現場、育児現場などにおける保育の在り方を考える。さらに、ケーススタディを通して、様々な現場で実際に活用できる援助方法を習得する。			
<b>【全体の授業計画・内容】</b>			
1. 乳児期とは・乳児保育を学ぶ目的			
2. 乳児保育の基本			
3. 乳児保育の多様な場			
4. おおむね6ヶ月未満児の発達			
5. おおむね6ヶ月未満児の保育内容			
6. おおむね6ヶ月～1歳3ヶ月未満児の発達			
7. おおむね6ヶ月～1歳3ヶ月未満児の保育内容			
8. おおむね1歳3ヶ月～2歳未満児の発達			
9. おおむね1歳3ヶ月～2歳未満児の保育内容			
10. おおむね2歳～3歳未満児の発達			
11. おおむね2歳～3歳未満児の保育内容			
12. 保育者と保護者			
13. 子育て支援センターにおける乳児保育			
14. 乳児保育の課題			
15. 授業のまとめ・テスト			
<b>【準備学習の内容】</b> 予習のあり方: 授業内容に関してテキストを読んでおくこと。 学習のあり方: 受け身ではなく、実際の子どもの姿を想像しながら受講すること。 復習のあり方: 授業で得た内容を基に、実習などにおける保育現場での乳児とのかかわりも考えてみる。			
<b>【成績評価】</b> 平常試験(70%)授業内提出物:(10%)、授業への取り組み姿勢(20%)			
<b>【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】</b> 小テスト・レポートにコメントを記入し返却する。			
<b>【テキスト】</b> 乳児保育研究会編「改訂4版 資料で分かる乳児保育の保育新時代」ひとなる書房			
<b>【参考文献】</b> 保育所保育指針解説書			